



日本ジャンボー<9677>、MBOで非公開化



広告代理業のタカハシ計画（静岡県熱海市）は、日本ジャンボーをTOB（株式公開買い付け）により子会社化することを決議した。タカハシ計画は日本ジャンボーの代表者が経営する会社で、MBO（経営陣による買収）により日本ジャンボーを非公開化することが目的。TOB成立後、日本ジャンボーは上場廃止となる見通し。日本ジャンボーは今回のTOBに賛同の意見を表明している。

日本ジャンボーは写真の現像や撮影を手がけるが、写真のデジタル化により事業環境は厳しさを増している。また事業の多角化のため日帰り温泉事業に注力してきたが、最近では競争激化などで経営が悪化していた。日本ジャンボーは不採算施設の統廃合を含む事業の再構築に取り組むためには、MBOによる株式の非公開化が望ましいと判断した。

TOBの買付価格は1株あたり1300円。TOB公表前営業日の対象株式終値581円に対して124%のプレミアムを加えた。TOBの買付予定数は172万4700株で、買付予定額は22億4000万円。

公開買付期間は2008年9月4日から2008年10月20日までを予定している。